

科目・コース（ユニット）名：社会医学（公衆衛生学）【医学3】

英語名称：Social Medicine (Public Health)

【担当責任者】岩佐 一

【開講年次】3年, 【学期】後期, 【必修／選択】必修,

【授業形態】講義

【概要】

公衆衛生学の講義では、医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）の教育内容ガイドラインに示された、「GE：総合的に患者・生活者をみる姿勢」（「GE-01：全人的な視点とアプローチ」「GE-02：地域の視点とアプローチ」「GE-03：人生の視点とアプローチ」「GE-04：社会の視点とアプローチ」）及び、「S0：社会における医療の役割の理解」（「S0-01：社会保障」「S0-04：社会の構造や変化から捉える医療」「S0-05：国内外の視点から捉える医療」「S0-06：社会科学の視点から捉える医療」）から、環境と健康や保健・医療・福祉・介護などの社会的側面についての学習項目を含む。地域における疾病予防と健康増進を目指した地域保健・医療活動ができるようになるために、社会における健康課題とその成因・背景を、疫学を基礎として理解する。また、ライフ・サイクルに添った健康課題に対して、根拠に基づく予防対策（Evidence-based Medicine/Public Health）を身につける。テキスト及び資料を中心に講義を進めるが、範囲が極めて広いため、すべてをカバーすることは困難である。このため、学生の自学自習を前提とする。

【学習目標】

公衆衛生学の基礎ならびに各論

- 総論：公衆衛生学がどのような学問か説明できる。
- 社会と医療：医の倫理・患者の人権、保健・医療関係法規、医療の質と安全確保、社会保障と医療経済について説明できる。
- 母子保健：母子保健行政の仕組みと母子保健サービスの概要を説明できる。
- 学校保健：保健教育および保健管理について概説できる。
- 成人保健：主な生活習慣病の動向、その発生要因、及び予防方策を概説できる。
 - 喫煙と疾病の関係と禁煙指導を説明できる。
 - メタボリックシンドローム、特定健診・特定保健指導について説明できる。
 - がんの疫学、対策、健診について説明できる。
- 高齢者保健：高齢社会及び高齢者の実像を説明できる。
 - 高齢者への保健・医療・福祉施策（介護保険制度を含む）を概説できる。
- 障害者福祉・精神保健福祉：障害者福祉に関わる制度、精神保健福祉の施策と動向について説明できる。
- 地域保健：国内外における地域保健・医療での医師、研究者の役割を説明できる。
- 国際保健：国際協力における医師の役割と世界の保健問題について説明できる。

科目・コース（ユニット）名：社会医学（公衆衛生学）【医学3】

英語名称：Social Medicine (Public Health)

【教科書】

公衆衛生がみえる 2026-2027 編集:医療情報科学研究所 発行:メディックメディア（本体 3,600 円 + 税）

【参考書】

NEW 予防医学・公衆衛生学改訂第4版 岸玲子・古野純典・大前和幸・小泉昭夫編 南江堂（本体 6,300 円 + 税）

国民衛生の動向 厚生統計協会（毎年8月下旬に発刊）（本体 2,286 + 税）

【成績評価方法】

評価は筆記試験、受講態度を合わせて総合的に行い、60 点以上を合格とします。出席については、規定に基づき原則として、2 / 3 以上の出席が必要です。なお、「社会医学」の最終成績については「衛生学・予防医学」「公衆衛生学」「疫学」「法医学」「衛生学・公衆衛生学・疫学実習」を個別に判定し、すべての判定基準を満たした場合に合格とします。不合格の場合、次年度における再履修の範囲は「社会医学」を構成する全ての開設科目とします。

【学習上の注意事項】

講義にはテキスト・配布資料は原則的に毎回持ってきてください。講義でコア・カリキュラムすべてをカバーすることは困難であり、不足分は自学・自習が必須です。

【垂直的統合授業の実施内容】

「社会医学（公衆衛生学）」においては、高齢者保健の講義を行い、地域住民としての高齢者の健康の実態について概説する。「老年医学」と合わせて学習することで、地域や臨床における高齢者の健康について、一体的に理解することが可能となる。

【水平的統合授業の実施内容】

「社会医学（疫学）」では、疫学方法論について総論的内容を学習する。「公衆衛生学」においてはその各論的内容となっており、両講義を合わせて学習することにより、生涯にわたる健康課題についてより深く理解する一助となる。

【本学独自の、あるいは先端的な研究要素のある授業の実施内容】

地域保健、健康危機管理、精神保健福祉、国際保健、社会と医療、社会保障について基本的事項をおさえつつ、授業の一部では先端的な内容について解説いただく。

【授業スケジュール】

科目・コース（ユニット）名：社会医学（公衆衛生学）【医学3】

英語名称：Social Medicine（Public Health）

回数	年/月/日	曜日	時限	講義内容	担当者
1	2026/9/4	金	1	(講) 公衆衛生学の基礎 公衆衛生と健康、プライマリヘルスケア・ヘルスプロモーション	岩佐一
2	2026/9/4	金	2	(講) 社会と医療 1：医の倫理と患者の人権、医師法と関係法規 医の倫理の規定、患者の人権、医学研究と倫理、治験、医師法とその関係法規、医薬品医療機器等法	町田宗仁
3	2026/9/4	金	3	(講) 社会と医療 2：医療法と医療体制 医療法、医療計画、医療連携、救急医療、へき地医療	町田宗仁
4	2026/9/11	金	1	(講) 母子保健 母子保健法、健やか親子 21、児童福祉法、児童虐待防止法、母子保健統計	岩佐一
5	2026/9/11	金	2	(講) 社会と医療 3：社会保障制度と社会福祉・障害者福祉 社会保障、社会福祉、国際生活機能分類、障害者総合支援法	山脇功次
6	2026/9/11	金	3	(講) 学校保健・小児保健・福祉 学校保健の現状、学校感染症、学校保健安全法、発育発達支援	山脇功次
7	2026/9/18	金	1	(講) 国際保健 SDGs、協力体系、プロジェクト、世界の保健問題（パンデミック）	後藤あや
8	2026/9/18	金	2	(講) 医療人類学と公衆衛生 「病い」の社会・文化的構造、標準化、生政治	児山洋平 岩佐一
9	2026/9/18	金	3	(講) 成人保健 生活習慣と疾病、健康増進法、健康日本 21、ライフスタイル、循環器疾患対策、がん対策	岩佐一
10	2026/9/25	金	1	(講) 地域保健 地域保健法、保健所、市町村保健センター	金成由美子
11	2026/9/25	金	2	(講) 健康危機管理 災害医療、災害時の医療連携体制、災害時の保健医療体制、新興感染症対策	金成由美子
12	2026/9/25	金	3	(講) 高齢者保健①：高齢社会総論、在宅医療 高齢者の現状、健康寿命、高齢者医療確保法、老人福祉法、フレイル、通いの場、在宅ケア	岩佐一
13	2026/10/9	金	2	(講) 高齢者保健②：介護保険制度と介護予防 高齢者虐待の防止、介護保険制度、介護サービス、介護予防	岩佐一
14	2026/10/9	金	3	(講) 社会と医療 4：診療情報と各種証明書、医療の質と安全の確保、終末期医療 診療録、各種証明書、医療事故、医事訴訟、終末期医療	児山洋平 岩佐一

科目・コース（ユニット）名：社会医学（公衆衛生学）【医学3】
英語名称：Social Medicine（Public Health）

15	2026/ 10/16	金	2	(講)災害精神医学 災害後のメンタルケア、PTSD、DPAT	大類真嗣
16	2026/ 10/16	金	3	(講) 精神保健福祉 精神保健医療福祉行政、地域精神保健活動、自殺予防対策	大類真嗣

【担当教員】

教員氏名	職	所属
岩佐 一	准教授	福島県立医科大学医学部
金成 由美子	併任准教授	福島県県南保健福祉事務所（所長）
児山 洋平	助手	福島県立医科大学医学部
町田 宗仁	非常勤講師	厚生労働省保険局医療課医療指導監査室（室長）
後藤 あや	非常勤講師	ハーバード大学（教授）
山脇 功次	非常勤講師	郡山女子大学短期大学部（講師）
大類 真嗣	非常勤講師	東北大学災害科学国際研究所 災害医学研究部門 災害公衆衛生学分野（准教授）

【医師として実務経験のある教員による授業科目】

該当する